

学習指導案の形式（例） 高等学校特別活動

特別活動（ホームルーム活動）指導案 ○○高等学校 ○○科 年 組 平成 年 月 日（ ） 第 校時 教室 指導者			
題 材	「科目選択をする際の視点についての意見交換をしよう」 （3）学業と進路 ウ 教科・科目の適切な選択 ※題材名を示し、内容（共通事項）を付記する。		
生徒の実態と題材について	○生徒の実態 ホームルームでの生徒の生活の実態や、これまでのホームルームでの取り組みなど。 ○題材設定の理由 取り上げる題材の内容と各学校の目標や年間指導計画との関連など。 今まで取り組んできたこととの関連、その題材を取り上げる意義、題材と生徒との関係など。 ○本題材で工夫する点や手だて 指導・援助の力点、工夫、形態、評価の工夫、その他の配慮事項など。 <div style="text-align: right;">[指導者の立場で書く]</div>		
評価規準	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> 各学校において、育てたい生徒の態度や能力が異なるため、学習指導要領の目標及び内容を踏まえて、各学校が評価の観点や評価方法を定め、創意工夫を生かして評価活動を行う必要がある。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> ※評価規準の設定については、「評価規準の作成のための参考資料、評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校）」（国立教育政策研究所）を参考とすることも考えられる。 </div>			
本時の目標	年間指導計画を踏まえて本時に育てたい生徒の態度や能力を、学習指導要領と関連付けて具体的に記述し、評価の観点を示す。 学校生活の向上に関わる問題に関心をもち、自主的に話し合い活動に取り組もうとしている。 <div style="text-align: right;">[関心・意欲・態度]</div> ※文末表現の例「～取り組もうとしている」「～を実践している」 「～について理解している」など。 <div style="text-align: right;">[生徒の立場で書く]</div>		
事前指導	○月○日 アンケート調査実施 (関心・意欲・態度) ○月○日 ○○○○○○ (知識・理解) ※題材設定の理由を基に、本時の活動の目標が達成できるように、アンケートの実施など、本時の活動に入るまでの事前指導について具体的に記述し、評価の観点を示す。 また、総合的な学習の時間、各教科、生徒会活動、学校行事等との関連を図る。		

本 時 案			
	学習活動	指導・援助上の配慮事項など	評価規準・方法など
導入	1 2 [生徒の立場で書く] ◇学習過程に沿って生徒の活動を具体的に書く。目標に活動すればよいのかをつかめるように具体的に書く。	[指導者の立場で書く] ○ ◇学習活動と教師の指導・援助との関わりを対応させる。 ○ ◇学習活動に沿って、指導・援助の意図、重点、工夫、手だてなどについて留意すべきことを具体的に書く。 ・ ○ ◇「○○する生徒に対しては□□を△△することで◇◇を促す」など、具体的な援助が分かるように書く。	◇本時の学習目標との整合を図る。
	3 4 展開 ※文末表現の例： ～を確かめる。 ～に気付く。 ～を知る。 ～を考える。 ～を発表する。 など。	○ ◇予想される生徒の反応 ・ ○ ◇生徒一人一人の学習進度に応じた手だて ・ ○ ◇生徒が主体的な学習を進める手だて ・ ○ ◇資料提示の機会や方法 ・ ○ ◇効果的な学習方法や学習形態の工夫 ・ ○ ◇準備物等	○学校生活の向上に関わる問題に関心を持ち、自主的に話し合い活動に取り組もうとしている。 (関心・意欲・態度) <行動の様子> ◇評価の観点を踏まえて何をどのように評価するかを具体的に書く。 ◇評価規準を基にしてクラスの実態を考慮しながら、「十分満足できる活動の状況」を具体的に設定しておく。
終末		◇「○○する生徒に対しては□□を△△することで◇◇を促す」など、具体的な援助が分かるように書く。 ※文末表現の例 ～を示す。 ～を問う。 ～雰囲気をつくる。 ～するよう助言する。 ～の場を設定する。 ～を評価する。 ～意欲を高める。 など。	◇評価方法 観察(行動、発言等)、ノート、報告書、感想文、自己評価カード等
事後指導	○月○日 ○○○○○○ ○月○日 ○○○○○○ ※本時の評価を基に、本時の活動が個々の生徒の成長につながるよう、事後の指導について具体的に記述し、評価の観点を示す。		(思考・判断・実践) (知識・理解)

※学習指導案作成上の留意事項

固定的な書式はなく、指導者が自分の考えや提案を具体的に表現するのに適した書式を選択する。ただし、少なくとも、次の点は学習指導案から読み取れるようにしたい。

- 1 指導者が学習内容及び生徒をどのように理解して、授業を計画しているか。
- 2 年間指導計画、事前・事後の中で本時はどのように位置付けられているか。他の題材や教科・科目等との関連は何か。
- 3 生徒の学習活動をどのように予想し、具体的にどのような手だてがなされているか。
- 4 授業の中に評価がどのように位置付けられているか。
- 5 研究主題が設けられている場合には、研究主題との関連について項目を立てて述べる。